

平成30年度

神戸大学大学院

人間発達環境学研究科博士課程前期課程

人間発達専攻

1年履修コース

学生募集要項

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

人間発達環境学研究科の組織図

区分	講 座	教育研究分野	前期課程履修コース	附属施設
人 間 発 達 環 境 学	人 間 発 達 専 攻	こころ系		発達支援インスティテュート ・ ヒューマン・コミュニティ創成研究センター(HCセンター) HCセンターサテライト施設 のびやかスペース あーち ・ 心理教育相談室 ・ 教育連携推進室 ・ サイエンスシヨップ ・ アクティブエイジング研究センター
			臨床心理学コース	
		表現系		
		からだ系		
		学び系	1年履修コース	
研 究 科	人 間 環 境 学 専 攻	環境基礎論	自然環境論	自然環境論
			数理情報環境論	数理情報環境論
		環境形成論	生活環境論	生活環境論
			社会環境論	社会環境論
		連携講座 環境先端科学 (後期課程)	環境先端科学	

【取得できる学位】

人間発達環境学研究科博士課程前期課程を修了した者は、修士（学術）を基本とし、教育研究内容により人間発達専攻においては修士（教育学），人間環境学専攻においては修士（理学）の学位を取得できます。

目 次

1. 趣 旨	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 出願手続	2
5. 試験方法, 試験期日及び試験場	4
6. 障がいのある者の出願	4
7. 合格者発表	4
8. 入学手続	4
9. 個人情報の取扱いについて	5
10. 注意事項	5
麻しん (はしか) , 風しんの感染予防措置	6
11. 取得できる学位	7
12. 志願者数等の状況	7

教育方法の特例（夜間及び土・日曜日開講等）の実施

本研究科は、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例（有職者の所属先における勤務条件，通学に要する時間等を考慮し，授業時間は，通常の授業時間帯及び通常の授業時間帯以外の特定の時間又は時期に設けます。）を実施します。

1. 趣 旨

現代的課題に対応する社会的活動を既に行っていて、さらに高度な実践的、専門的な知識や技法を短期間で身に付けたいという人のために、本研究科では1年履修コースを開設しています。このコースでは、企業、自治体、学校、NPO、各種非営利組織などで活躍している人を学生として受け入れます。入学した者は、本研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センターのいずれかの部門において、1年間の履修で修了し、修士の学位を取得することができます。

このコースでは、社会の現実的な要請に応えるテーマを研究することで、問題解決能力のある人材を養成します。

2. 募集人員

専 攻	履修コース	部 門	募集人員
人間発達専攻	1年履修コース	子ども・家庭支援* 社会教育・サービスラーニング支援 インクルーシヴ社会支援 ジェンダー・コミュニティ支援 ヘルスプロモーション・健康行動支援	4人

*今年度の募集は行いません。

3. 出願資格

入学の時点で、5年以上の社会的な活動経験の実績を有し、次の各号のいずれかに該当する者ただし、外国人留学生は除く。

- (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規程により学士の学位を授与された者及び平成30年3月までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年（医学を履修する博士課程への入学については、5年）以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格事前審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに27歳に達するもの

(注意) 個別の入学資格(出願資格事前) 審査について

- (1) 出願資格(9)により出願しようとする者は、出願に先立って本研究科の出願資格事前審査を受けなければなりません。
- (2) 事前審査を受けようとする者は、次の書類等を平成29年11月2日(木)から平成29年11月8日(水)までに、郵送(書留速達郵便、必着)してください。
 - ① 出願資格審査願(入学願書を使用し、自書してください。)
 - ② 履歴書(入学願書を使用し、自書してください。)
 - ③ 最終学校長が作成した成績証明書、卒業証明書
 - ④ 大学を卒業した者と同等以上の学力があると思われる志願者の学習歴及び実務経験・国際的活動経験等についての記述(形式は自由)。
なお、著書、論文、特許、実用新案及び雑誌記事等、その他参考となるとと思われる業績がある場合は当該資料(コピー可)
 - ⑤ 本研究科における研究計画書
 - ⑥ 活動実績を示した書類(論文、報告書など実践活動にともなって執筆したものがあれば併せて提出してください。)
 - ⑦ 審査結果通知用封筒(定形封筒に返送先住所、氏名、郵便番号を記入し、速達郵便切手362円を貼り付けたもの)
- (3) 審査のために提出された書類等は返却しません。
- (4) 本研究科において、提出された書類に基づき、個人の学習歴や実務経験・国際的活動経験等の具体的な内容及び研究計画書等を総合的に勘案して、出願資格について審査を行います。
- (5) 審査の結果は、遅くとも平成29年11月24日(金)までに本人あて通知します。

(送付先及び問い合わせ先)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科教務学生係

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3丁目11

TEL (078) 803-7924

必ず封筒の表に「**大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻1年履修コース出願資格事前審査書類在中**」と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間

平成29年12月1日(金)から平成29年12月7日(木)午後4時まで(必着)

出願を郵送により行う者は、必ず封筒の表に「**大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻1年履修コース入学願書在中**」と朱書し、書留郵便で郵便事情を十分考慮して早めに郵送してください。

また、出願を持参により行う者は、上記出願期間のうち土日を除き、**午前9時～午後0時、午後1時～午後4時**に持参してください。

なお、受験票は、願書受付締切日の約1週間後に送付します。

(出願書類等送付先及び学生募集に関する問い合わせ先)

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3丁目11

神戸大学大学院人間発達環境学研究科教務学生係

TEL (078) 803-7924

(2) 出願方法

志願者は、次の書類等を取りそろえ、郵送又は持参してください。

なお、個別の入学資格（出願資格事前）審査を願い出て許可になった者は、次の(1)、(2)、(5)、(6)の書類は提出しなくてもかまいません。

提出書類等	摘 要
(1) 入学願書・履歴書	(本研究科所定の用紙)
(2) 成績証明書及び卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書	出願資格を証明する出身大学の学部長(学長)又は出身学校長等が作成したもの。 ① 編入学により入学し、大学を卒業した(見込み)の者は、編入学前の大学等の成績証明書を併せて提出してください。 ② 出願資格(2)(大学改革支援・学位授与機構で学士の学位を授与された者又は授与される見込みの者)により出願しようとする者は、学位授与証明書(学位申請受理証明書)、成績証明書等学位取得に係る証明書すべてを提出してください。(注) ③ 出願資格(6)により出願しようとする者は、証明書内に「修業年限が4年以上であること」「課程の修了に必要な総授業時間数が3,400時間以上あること」の必要要件が明記された証明書を提出してください。 (証明書に記載された氏名が卒業等の後、婚姻等により変更した場合は、それを証する公的機関の発行した証明書等を添付してください。その書類は確認後返却します。)
(3) 受験票、整理票	(本研究科所定の用紙)
(4) 写真	3枚(上半身、脱帽、正面、縦6cm・横4.5cm) 出願前3か月以内に撮影したものを、入学願書、受験票及び整理票の所定の欄に貼ってください。
(5) 研究計画書	(本研究科所定の用紙) 当該部門への志願理由、研究上の問題意識及び具体的な研究計画を社会人経験等を踏まえて明確に記入し、作成してください。
(6) 活動実績を示す添付書類	(様式随意) 論文、報告書などの実践活動にともなって執筆したものがあれば提出してください。(共同実践者による証明文書、実行委員会議事録、実践のプログラムやチラシなどでもかまいません。)
(7) 検定料	30,000円 本研究科所定の郵便局専用払込用紙(検定料用)を使用して郵便局に払込み、「振替払込受付証明書(郵便局の日附印が必要)」を入学願書の所定の欄に必ず貼ってください。 (注)納付した検定料は、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
(8) あて名ラベル	2枚(本研究科所定の用紙) 住所、氏名、郵便番号を記入してください。
(9) 返信用封筒	受験票送付に使用します。(縦約23cm・横約12cm定形封筒) 住所、氏名、郵便番号を記入し、郵便切手82円分を貼ってください。

(注) 次のいずれかに該当する者で、学位規則(昭和28年文部省令第9号)第6条第1項の規定に基づき大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科に在籍する者は、上記の書類のほか、当該専攻科の「修了見込証明書」及び「学位授与申請予定証明書」(様式随意:学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの)を提出してください。

- ①修業年限2年の短期大学に置かれた修業年限2年の専攻科
- ②修業年限3年の短期大学に置かれた修業年限1年の専攻科
- ③高等専門学校に置かれた修業年限2年の専攻科

5. 試験方法, 試験期日及び試験場

(1) 試験方法

書類審査（出身大学等の成績証明書, 研究計画書, 実践活動の実績, 活動実績を証明する文書及びその他出願時に提出された資料）, 小論文, 口述試験の結果等を総合的に判断して選抜します。

(2) 試験期日等

期 日	試 験 区 分	試 験 時 間
平成30年1月6日(土)	小 論 文	10:00~12:00
平成30年1月7日(日)	口 述 試 験	10:00~

ただし, 志願者数によっては, 1月6日(土)の午後に口述試験を実施する場合があります。

(3) 試験場

神戸大学大学院人間発達環境学研究科学舎

神戸市灘区鶴甲3丁目11 (市バス36系統「神大人間発達環境学研究科前」下車)

6. 障がいのある者の出願

障がいのある入学志願者で, 受験上及び修学上の配慮を希望する者は, 原則として平成29年10月31日(火)までに申し出て相談してください。

なお, 相談に日数を要する場合がありますので, できるだけ早く申し出てください。

7. 合格者発表

平成30年1月22日(月)午前10時(予定)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科掲示板に発表するとともに, 当日, 合格者のみ配達日(1月25日(木))指定郵便で通知します。ウェブサイト上での発表はしません。

また, 電話等による照会にも一切応じません。

8. 入学手続

(1) 入学手続日及び方法

入学手続の詳細は, 2月下旬に合格者に別途お知らせします。

(2) 入学手続に必要なもの

手 続 書 類 等	備 考
① 平成30年度神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程受験票	
② 納付金 ◎入 学 料 282,000円 (授 業 料 前期分 267,900円 年 額 535,800円)	入学料については, (1)の入学手続日までに納付してください。 ※前期分の授業料は平成30年4月下旬に口座引き落としされますが, 詳しくは下の(注)2を参照してください。

(注) 1. 上記の金額は, 平成29年度の例です。

2. 入学手続きの詳細(提出書類及び入学料の納付方法等)については, 合格者に別途お知らせします。

3. 納付した入学料は, いかなる理由があっても返還しません。

4. 在学中に授業料改定が行われた場合には, 改定時から新授業料が適用されます。

(参考)

入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除について
平成29年度の内容は、次のとおりとなっています。

(1) 入学料免除について

次のいずれかに該当し、入学料の納付が困難な場合は、本人の申請に基づいて選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除される制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学資の負担者が死亡し、又は入学者本人もしくは学資の負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ② 入学者本人が学業優秀で、かつ、経済的理由により入学料の納付が困難な場合
- ③ その他、①に準ずる場合で本学が相当と認める事由があるとき

(2) 入学料徴収猶予について

次のいずれかに該当し、納付期限までに入学料の納付が困難な場合は、本人の申請に基づいて選考のうえ、入学料の徴収を猶予される制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学資の負担者が死亡し、又は入学者本人もしくは学資の負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ② 入学者本人が学業優秀で、かつ、経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難な場合

(3) 授業料免除について

次のいずれかに該当し、授業料の納付が困難な場合は、本人の申請に基づいて選考のうえ、授業料の全額又は半額が免除される制度があります。

- ① 入学前1年以内に、学資の負担者が死亡し、又は申請者本人もしくは学資の負担者が風水害等の災害を受けた場合
- ② 申請者本人が学業優秀で、かつ、経済的理由により授業料の納付が困難な場合

9. 個人情報の取扱いについて

- (1) 本研究科が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜(出願処理、試験実施)、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係(健康管理、授業料免除及び奨学金申請等)、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- (4) 一部の業務を本研究科より委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託にあたっては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を守秘義務の遵守を課して提供します。

10. 注意事項

- (1) 出願手続後は、出願書類等の記載事項の変更は認めません。
- (2) 一度受理した出願書類の返却は認めません。
- (3) 記載事項に虚偽の記入をした場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

《 麻しん (はしか), 風しんの感染予防措置 》

麻しん, 風しんのワクチン接種 (予防接種) ・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め, 入学後のキャンパス内での麻しん, 風しんの流行を防止するため, 全ての新生入生に次の①, ②, ③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しんと風しんのワクチン接種を, それぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類
- ② 過去5年以内 (平成25年4月以降) に麻しんと風しんのワクチン接種をそれぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内 (平成25年4月以降) に受けた麻しんと風しんの抗体検査の結果が, 「麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価 (下表参照) を有していること」を証明する書類

- * ①, ② のワクチンは, 麻しん・風しん混合ワクチン (MRワクチン) 等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①, ② では, 接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。医療機関等から発行される証明書その他, 平成20年4月1日から平成25年3月31日まで実施されたMRワクチンの第3期予防接種 (中学校1年生に相当する年齢時) や第4期予防接種 (高校3年生に相当する年齢時) に伴う「予防接種済証」でもかまいません。
第3期・第4期予防接種の「予防接種済証」は①の1回分として使用できます。
 * **母子手帳**も, 接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①, ②の書類として使用できます。既往歴 (かかったことがある旨の記載) のみで, 診断根拠として確実な検査結果などが記載されていない場合は, ③を提出するか, ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③ では, 下表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され, 測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には, 必要なワクチン接種を受け, ①か②を提出してください。
- * ①, ②, ③の書類の組み合わせ, 例えば麻しんについては①, 風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん, 風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず, 病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には, その旨を記載した文書 (医師による証明書等) を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：新生入生健康診断実施日

提出先：保健管理センター

麻しんと風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち, いずれかで陽性
	PA法	128倍以上の陽性	
	NT法	4倍以上の陽性	
風しん	HI法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち, いずれかで陽性 (HI法を推奨)
	IgG-EIA法	8.0以上の陽性	

血中抗体価の測定は, この表の方法によってください。

発症を防ぐのに十分な血中抗体価は, 測定方法によって異なります。また, **単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。

- * 医療機関を受診する際には, この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。(特に, 抗体検査を受ける場合は, 測定方法と判定基準を確認していただってください。)

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL (078) 803-5245

11. 取得できる学位

修士（学術）が基本ですが、教育研究内容によっては修士（教育学）の学位を取得することができます。

12. 志願者数等の状況

年度	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数
27	4	10	5	5
28	4	6	4	4
29	4	6	5	5

注) 平成28年度の人数は、第2次募集も含まれます。

◎ 過去の試験問題は、平日午前10時から午後4時の間に来学された場合は、閲覧・コピー（大学生協の営業時間中）ができます。

また、大学生協では、郵送等によるコピーサービスをしていますので、下記へお問い合わせください。

神戸大学生協同組合 TEL (078) 881-8847

<http://www.kucoop.jp/exam/question.html>

(平成30年度入試配点)

区 分	配 点
小 論 文	80
口 述 試 験	120